



お手に取って頂き心から
感謝いたします。

牛くぼひさし

市政報告 2022 春号

令和4年度一般会計予算

令和4年度予算では、令和3年に引き続き、新型コロナウイルス感染症への対応を図るとともに、福祉や子育て支援、生活基盤の整備や市制施行100周年記念事業に取り組む

令和4年度一般会計予算 1,167億2千万円(対前年度比 46億5千万円増) ~ 特別会計と合わせた予算総額2,019億865万3千円で過去最大の予算規模~

【重点施策】第四次川越市総合計画を踏まえ、積極的に推進する4つの主な事業は以下のとおり。

(1)子どもを安心して産み、育てることができるまちづくり

◇家庭児童相談

すべての子どもとその家庭及び妊産婦などを対象とした「川越市子ども家庭総合支援拠点」について、令和4年4月から新たに運営を開始する。

◇教育環境の充実

- ①GIGAスクール運営支援センター ②教育システム環境設計業務委託
- ③スクール・サポート・スタッフ配置事業

(2)魅力を高め、活力を生み出すまちづくり

◇グリーンツーリズム整備推進

蔵inガルテン川越の事業として改修工事を進めている農業ふれあいセンターについて、グリーンツーリズム拠点施設として、令和4年度秋にリニューアルオープンする。

◇旧川越織物市場整備

市指定文化財である旧川越織物市場を保存・活用するため、若手のクリエイター等が創業支援を受けながら制作活動を行う文化創造創業支援施設として整備する。

◇市制施行100周年記念市主催事業

市制施行100周年を市民と共に祝い、本市のさらなる発展を遂げる契機とするため、市制施行100周年記念事業基金を活用した記念事業を実施する。

【主催事業の主な内容】・市制施行100周年記念式典・100周年記念給食・記念マンホールカード、マンホール蓋の制作など

(3)人と人がつながり、安心して暮らせるまちづくり

◇新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症対策に関する経費は、下記の事業のほか医療提供体制や検査体制の確保などの予算を計上し、切れ目のない対応を図る。

- ①PCR検査等の公費負担 ②感染症入院医療費の公費負担

◇HPVワクチン接種の積極的勧奨の再開及び接種

子宮頸がん予防のため、HPVワクチンの定期接種について勧奨を再開するとともにこれまで差控えにより接種を逃してしまった人についても接種の対象とする。

(4)将来にわたって持続可能なまちづくり

◇雨水対策関連事業

大雨に強いまちづくりを進めるため、河川改修や寺尾地区や下小坂地区の内水対策などに取り組む

- ①下小坂樋管周辺内水対策 ②準用河川久保川改修工事 ③水害ハザードマップ作成

◇デジタル化の推進

- ①行政手続きのオンライン化対応業務委託
- ②転入転出ワンストップサービス対応業務委託
- ③地方税共通納税システム税目拡大に伴うシステム改修

令和3年度一般会計補正予算（第11・12号）	第11号	2186万3千円増	（補正後予算額 1306億5823万2千円）
	第12号	17億733万8千円増	

主な内容	第11号	第12号
○事業実務後の事業費の精算等		○新型コロナウイルスワクチン接種の実務に係る追加計上分等
○財政調整基金積立金		○小・中学校における大規模改修工事に係わる計上分等

令和4年度一般会計補正予算（第1号）	第1号	15億2009万1千円増	（補正後予算額 1182億4009万1千円）
○新型コロナウイルス感染症への対応として緊急に必要な事業の実施に係わる計上分等			

所有者不明土地による社会的問題点について（令和4年3月議会 一般質問）

質問：川越市のさらなる発展のため所有者不明土地問題への対応が重要だと思うが、市としてのお考えを伺う。

回答）所有者不明土地問題に対する本市の考えに、人口減少・高齢化の進展を背景に、地方を中心に、土地の所有意識が希薄化するとともに、土地利用のニーズも低下しており、全国で所有者不明の土地や、管理されず放置されている土地が増加傾向にあり、適正に管理されない土地は、景観を損ね、地域の生活に悪影響を及ぼすだけでなく、災害や火災の発生時には、周辺で暮らす市民の皆様の命や財産に多大な損害を与える懸念もある。国においては、所有者不明土地特措法の制定、土地基本法の改正、民事基本法制の抜本的見直しが行われるなど、近年、制度面からも所有者不明土地対策が進められている。

本市においても、今後、さらなる高齢化の進展に伴い、相続機会が増加する中、所有者不明土地問題への対応は重要であると考えております。新しい制度の中における市の役割等を整理したうえで、国との適切な役割分担のもと、周知活動、啓発活動に取り組むとともに、所有者不明土地に関する取組に必要な情報の収集及び提供に努め、所有者不明土地の発生抑制、解消、円滑な利用・管理の確保に取り組んでまいります。

牛くぼひさし 3月議会一般質問 所有者不明土地による社会的問題点について

所有者不明土地ってご存じですか?

実は、日本の所有者不明土地って九州一つぶん以上あるんです!

今まで、相続登記は義務ではありませんでしただから...

相続しないことによって親から子へ土地の権利が移動し土地共有者が増え続けます...

不動産登記上の所有者

実際の所有者

そして...
土地共有者全員の同意がないと土地の利用ができません

公共事業や、復旧・復興事業が円滑に進みませんし、土地管理が不全化し隣接する土地への悪影響が発生するなど問題が山積みです。なので、法改正され相続登記が義務になりますのでよろしくおねがいします。



牛くぼひさしプロフィール ～『子育て+介護』世代、誰もが住んでよかったと思える地域づくり～

- 昭和51年9月14日生まれ 柔道五段
 - 私立八千代松陰高等学校卒業 井上康生と柔道関東大会決勝戦にて僅差判定で敗れる
 - 明治大学商学部商学科卒業 全日本学生柔道優勝大会 明治大学団体戦優勝
 - 京葉ガス株式会社入社 実業団柔道で活躍
 - 京葉ガス株式会社退社 結婚し埼玉県川越市民となり全盲の両親と同居
 - 全盲の市議会議員牛窪多喜男の秘書を務めながら柔道整復師国家資格取得
 - 2019年川越市議会議員に初当選
 - 保健福祉常任委員会 (副委員長)
- ※子供一男一女に恵まれながら現在6人家族+ (盲導犬: ジョージ)

事務所	〒350-0027
住所	川越市南田島242-1
電話	049-243-9425
ホームページ	ushikubo-hisashi.com
牛くぼ ひさし	検索